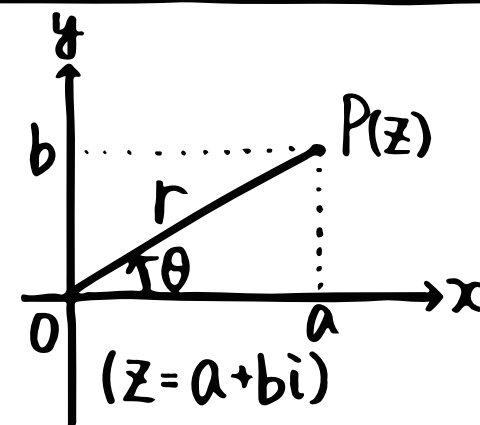


数Ⅲ (複素数の極形式①)

① 複素数平面上の点 $P(z)$ に対し、 $r=|z|$ 、実軸の正の部分と動径 OP のなす角を θ とすると、① $z=$ _____ と表され、これを複素数 z の極形式という。このときの θ を複素数 z の② _____ 角といい、③ $\theta=$ _____ と表す。



④ 次の複素数を極形式で表そう。ただし、偏角 θ は $0 \leq \theta < 2\pi$ とする。

④ $1+i$

⑤ -2